

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371601226
事業所名	グループホームひらばり

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域の9月の夏まつりや11月の消防訓練に参加し、法人の月1回の朝市には地域の人の参加が多数あり、ホームが年々地域に根付いていっている。ボランティアが多数いるため、いろいろな場面で応援してくれて地域とのパイプ役となっている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議が2ヶ月毎に開催され、出席者として民生委員、消防団長、自治会長、婦人会長、いきいき支援センター職員等、多数の出席を得ている。各方面の出席者よりの確かな意見や情報をもらい、支援に活かすよう努めている。最近の会議では、災害についての話題を多く取り入れて話し合っている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議にいきいき支援センター職員が定期的に参加しており、情報交換は頻繁に出来ており、いきいき支援センターから発信される情報について会議で話し合うこともある。行政主催の研修に参加し、サービスの質の向上に努めている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 日頃から家族の来訪は多く、ホームの行事にも参加は多い。家族会を通して家族同士の交流があり、家族からの意見や要望には出来る範囲で応えられるよう柔軟に対応している。家族より「利用者」に字を書かせて欲しいとの要望があり、家族宛に手紙を書いてもらったりしている。手書きの「ほほえみ便り」に利用者の日頃の様子と写真を添え、家族に送付している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	○			